

事業名【学校情報化推進事業】

事業費 31,097千円（ふるさと納税活用額 13,514千円）

事業概要・内容

市立小中学校の教職員・学校事務職員向けに、成績処理、出欠管理等の「校務」に係る業務効率化・職員の負担軽減により教育の質的向上を図るため、県内市町村にて統一のシステムを導入したものです。

現状・背景・課題

市町村ごと・学校ごとにシステムが存在し、職員は異動の都度、異なる業務フローへの適応・習熟を求められるなど、作業的負担、精神的負担の軽減が課題となっていました。

事業実績・成果

導入により、今後、教員の業務の効率化が図られ、本来の業務である授業づくりや子どもたちのためのICT活用へ注力できるようになることが期待されています。

事業スキーム・写真

